

令和元年度 精神保健福祉部会 記録

令和2年2月21日（金）

9：00～12：00

リハセンター2F AV会議室

出席者：障害者地域生活支援センターほっと、高松市保健センター、地域活動支援センタークリマ、訪問看護ステーションビートかがわ、ピアサポーター、相談支援事業所 EVEN、香川県障害福祉課、東讃保健福祉事務所、大西病院、高松市障がい者基幹相談支援センター、高松市障害福祉課、精神保健福祉センター、訪問看護ステーションデューン高松、ライブサポートセンター、むつみ会、三光病院、香川県精神保健福祉センター、Gステーション

1. 継続して協議する項目 9：00～9：40

(1) 情報共有・PRについて

- ・訪問看護ステーションデューンより、3月1日から栗林に新しくステーションができます。デューン高松と栗林の2つのステーションとなります。

- ・みんなねっと四国ブロック in 香川大会

日時：2020年2月25日（火）～2月26日（水）

場所：坂出グランドホテル

テーマ「精神障害者と家族が笑顔で当たりまえの生活が出来る地域の実現を目指して」

- ・京都のACTでご活躍され、現在相談支援専門員をされている方を講師としてお迎えし、地移行支援、アクトとの連携、病院との連携について講演をします。

日時：2月22日（土）13時30分～たかも園2階

- ・東讃保健福祉事務所 地域移行支援に関する学習会について報告がありました。

(2) 元年度部会の取り組み・企画について

①GSV・事例検討

→次回について、必要に応じて開催予定

②企画：医療と福祉の支援者の連携・交流企画振り返り

日時：2月12日（水）13：30～16：30

- ・医療との連携についての課題が多い中、まずはできることとして、顔の見える関係性を作っていくために、継続して行っていく必要があるとの認識であった。
- ・次回から年度末ではなく、年度初めに開催を検討。
- ・グループ内のみで終わってしまったため、他の方との交流についても検討。
- ・受付方法、当日参加の方のグループ分けについて次回は工夫していく。
- ・情報シートの敷居がもう少し低くなれば参加がしやすいのではないかと。
- ・医療関係者の参加が少なかったため、日程や場所についても工夫が必要である。

(3) 精神障がい者スーパーバイザー派遣事業について

①予定

3月13日 障害福祉サービス事業所職員研修（40分）

就労系の事業所としてほっとかわしまにお願いをする。

3月6日 中讃西圏域自立支援協議会精神保健福祉部会

②報告

2月19日 東讃保健福祉事務所 地域移行支援に関する学習会

高松で2回開催した勉強会を東讃でも開催をいた。負担感やハードルの高さを下げるように、また、加算についてもお伝えをした。

2. 協議内容を決めたうえで、取り組む項目 9:40~10:10

(1) ピアサポ活動の場・機会拡充及び研修の在り方検討WG報告

①第2回ピアサポーター企画会議振り返り

来年度の取り組みについて、また報告会の内容について意見を出し合った。

意見が多く出たのは、パンフレットの作成及び個別支援についての意見が多かった。優先順位として一番に上がったのは、パンフレットの作成であるが、今後の取り組みについて、取り組めることも限られているため、もう少し検討が必要となる。

②ピアサポート活動に関する報告会について

報告会については、まだ活動も始まったばかりなため、具体的にイメージがまだ定まっていないため、急いで3月に行わず、来年度の取り組みとして検討していく。

(2) 家族支援の在り方検討WG報告

・3月9日（月）13:30~むつみ会の家族会に部会員が見学に行く。

(3) 地域包括ケアシステム構築支援事業意見交換会及び地域包括ケアシステムワーキングについての報告がありました。

(4) 精神保健福祉分野と高齢者分野の連携に関する課題のアンケートの報告と今後の方向性について

圏域ごとで地域移行支援についてのとらえ方の違いがあるが、高齢分野との連携については、どの圏域も課題があるとの認識がある。

「精神保健福祉分野と高齢者福祉分野の連携に関する課題」のアンケート結果について各自で目を通していただき、次回部会時に今後取り組んでいくかどうか部会員に意見を聞く。

3. 精神科病院からの地域移行に関する項目 10:30~11:10

(1) 精神科病院内WG実施状況の報告がありました。

(2) 精神科病院長期入院者の訪問面接について

①訪問面接の報告

精神科病院長期入院者の訪問面接について、病院側及び訪問面接を行った機関からの報告がありました。

②進捗管理の方法について

マトリックスを用いた形以外に、各個人の状況についてわかりやすくするために、今ま

での経過や変化が分かるような書式を部会内で検討しました。意見を集約した形の書式を次回部会内で提案予定。

(3) 地域移行支援対象者の動向について話し合いを行いました。

(4) その他、報告や検討事項

①「退院したいあなたへ 地域移行支援サービスのご案内」についての意見集約

- ・ 地域移行の相談にのれる事業所として、①委託の相談支援事業所を記入するパターン②特定の相談支援事業所の中で今後取り組んでいく希望のある事業所名を入れるパターンと2つ意見が出ました。

②地域生活拠点検討部会内で親亡き後の検討を進めていける方向でWGを作っている。

精神保健福祉部会との連携も今後必要に応じて取り組んでいけたらいいのではないかと。

次回：3月の部会は中止